

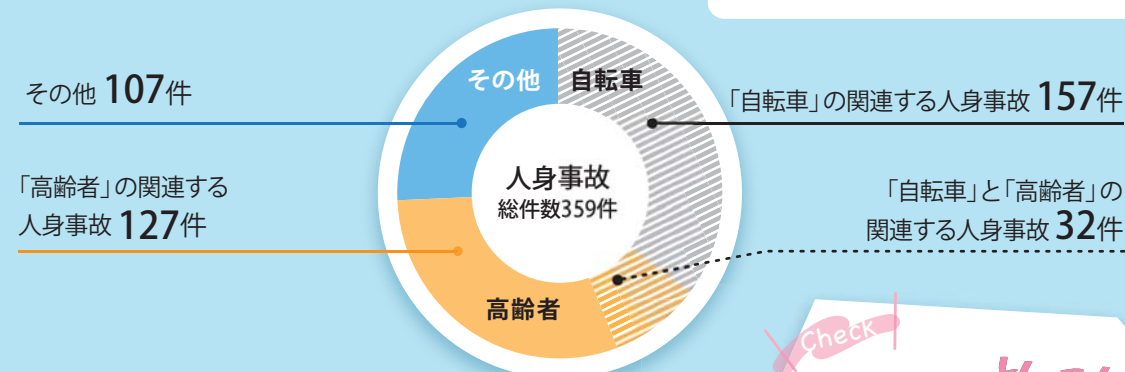
安全なまちへ

春は新生活をスタートさせるなど節目となる時期ですね。

不慣れな生活環境や、新しい通勤通学等のルートを利用することになったことも、事故が起きやすくなる原因の1つとされています。

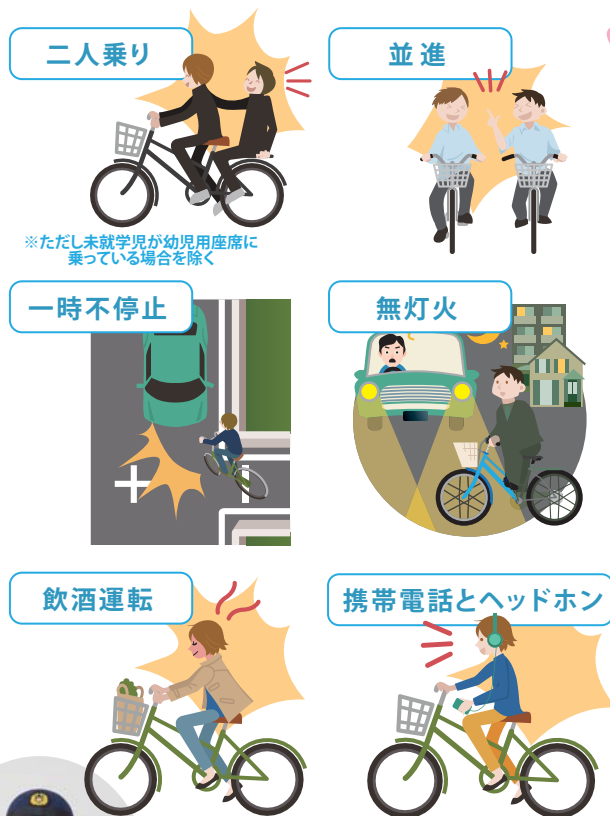
この時期に、皆さん一人一人が安全について一度チェックしてみませんか。

城東区の人身事故件数（令和2年概数）



自転車と高齢者の関連する事故が多いことがわかります。

自転車に乗るときの交通ルール こんなこと、やっていませんか？



これらはすべて違反です。
事故に遭わない、起こさないために、必ず守りましょう。

交通安全教育担当
小野さん

コスモ隊発足！

城東区役所では、副区長を中心に「コスモ隊」を発足し、自転車に乗って移動するときには、たすきを掛けています。これは職員が交通ルールを守ると同時に、皆さんへの啓発を兼ねています。見かけたときには、皆さんも自分が交通ルールを守れているか振り返ってみてくださいね。

コスモ隊のツイッターをご存じですか？

「コスモ隊」は、区内を自転車で走行し、危険箇所や見どころなどをツイッターで紹介しています。区民の皆さんでも近所の方じゃなければ知らないディープなところを見つけて、発信できるようなパトロール中です。ぜひ、ご覧ください。

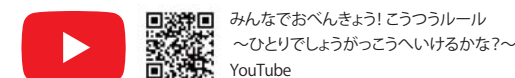


【問合せ】区役所市民協働課（防災・防犯）
☎ 6930-9045 ☎ 6931-9999

もっとできること

動画の視聴

- お子さん向けの動画を親子でいっしょに観て、近くの危険箇所を話し合ってみてください。



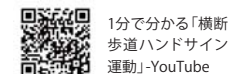
夕暮れ時や夜間は「反射材」の活用

反射材とはどのような方向・角度から入射した光も光源に向かってそのまま反射するように作られた製品の事です。

- 夕暮れ時や夜間の自転車走行中には、明るい色のものを着用し、反射材を活用しましょう。

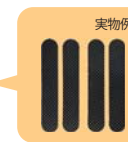
歩行者、自転車走行者、ドライバー、それぞれの立場から、出来ることがあります。取り組んでみましょう。

横断歩道付近では ハンドサイン運動



「主に信号機が設置されていない横断歩道において、歩行者の安全確保を目的とする運動」の事です。

- ドライバーは横断歩道で横断しようとする歩行者に対し、「お先にどうぞ」と手で合図（ハンドサイン）をしましょう。
- 歩行者は必ず横断歩道（陸橋を含む）があれば横断歩道を渡りましょう。横断歩道を横断するときは、横断しようとする意思を明確にするため、手のひら等をドライバーに見せるなど、手で合図（ハンドサイン）をしましょう。



大庭交通課長

城東区内の人身事故の発生件数は減少傾向にありますが、依然として尊い命が交通事故によって失われています。昨年は3件の交通死亡事故が発生しましたが、全て車両の信号無視等が関連する事故でした。

歩行者も、自転車も、自動車も、交通ルールを守らなければなりません、残念ながら、全ての人が信号等を守っているとは限りませんので、道路では周囲の状況をしっかり確認してください。

春の交通安全運動

4月6日(火)～15日(木)

- ・交通事故死ゼロをめざす日
4月10日(土)
- ・スローガン
「交差点 青でも左右 確認を」



自分を守るため、そして将来を担う子どもたちを守るため、私たちは交通事故を減らす努力をしなければなりません。

正しい交通ルールを身につけ、皆さんで、より安全で安心な住みやすいまちをめざしましょう！

問合せ 城東警察署 ☎ 6934-1234

